

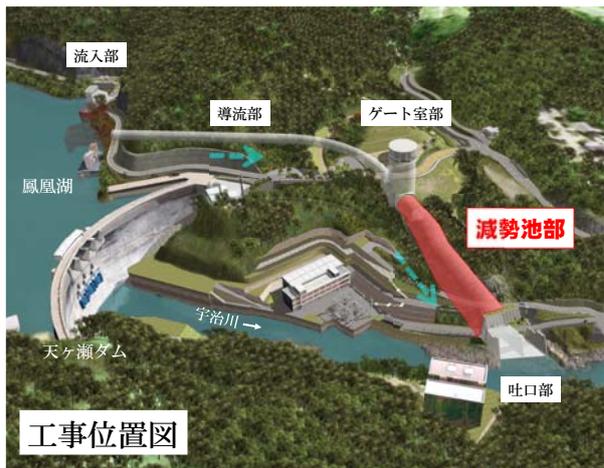


国内最大級断面の水路トンネル、
本格的な掘削が始まります!

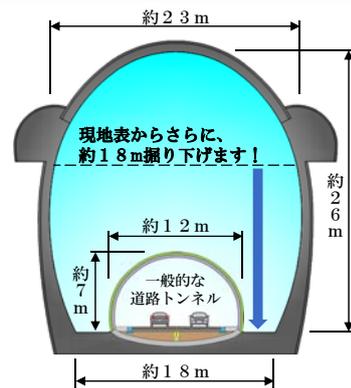
トンネル式放流設備 減勢池部

「大断面ならではの」の施工方法を紹介します。」

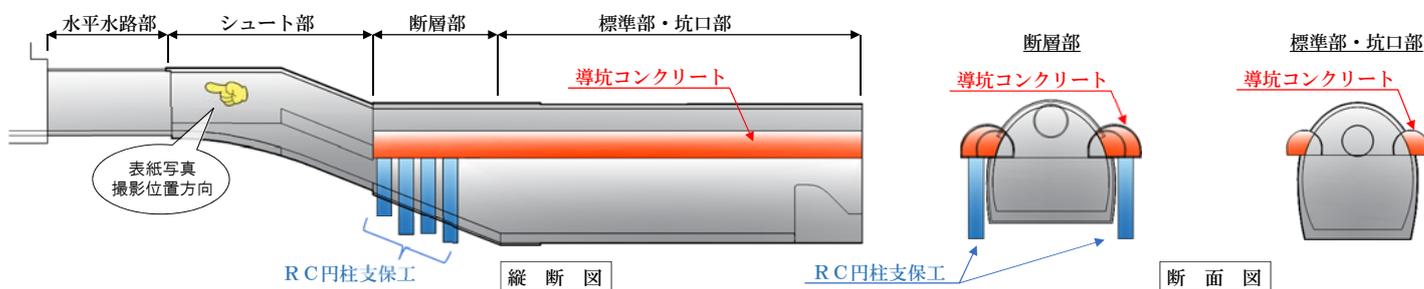
(減勢池部の紹介は、アマサイツーシンVol.6をご覧ください。)



工事位置図



減勢池部は下流河川に放流する水の勢いを弱めるため、一般的な道路トンネル(2車線)約7倍の大断面となります。一度に大断面を掘削することが困難であるため、先行して3つの導坑(中央導坑・側壁導坑)を開削しています。現在は本格的な掘削に先立ち、導坑内での工事を行っています。



中央導坑

中央導坑では、現在水平水路部でコンクリート打設を行っています。この中央導坑から資機材等を搬入することで、トンネル奥から下流へ向けた施工が可能となっており、この断面を拓けていくことにより、大きな完成断面となります。

水平水路部では、完成断面に合わせた移動式鋼製型枠(セントル)を用い、覆工コンクリートを3回に分けて下から順次立ち上げていきます。



水平水路部貫通前



水平水路部貫通



水平水路部セントル組立



水平水路部コンクリート打設

側壁導坑

側壁導坑では掘削が完了して、断面の約3/4をコンクリートで埋める工事を実施しています。残りの約1/4は完成断面の一部となります。

側壁導坑のコンクリートの役割は、トンネル上部から受ける荷重に対する土台であり、トンネル上部のアーチ(覆工コンクリート)と共に荷重を支え、大断面下部の掘削に備えています。



側壁導坑内コンクリート打設

地盤が脆弱な破砕帯部分(断層部)では、トンネル下部を掘削した際の安全を確保するため、右写真のように直径3m、最長約19mのコンクリートの杭(RC円柱支保工)を構築し、側壁を補強しています。



掘削当初



掘削中



鉄筋組立



コンクリート打設完了

〇工事箇所周辺道路の通行規制等を行なっています。詳しくはHPをご覧ください。

〇近畿地方整備局HP「魅せる!現場」内をご覧ください。『魅せる!現場』やっています!

<http://www.kkr.mlit.go.jp/biwako/info/constinf/index.html>

<http://www.kkr.mlit.go.jp/kengaku/index.html>

発行 |



国土交通省 近畿地方整備局
琵琶湖河川事務所

〒520-2279 滋賀県大津市黒津4丁目5-1
TEL: 077-546-0844(代表)
URL: <http://www.kkr.mlit.go.jp/biwako/>

